



コンビニもない町の義肢メーカーに届く感謝の手紙 中村俊郎著
人口わずか500人の島根県大森町にある義肢メーカーに、世界中の顧客から感謝の手紙が届いています。なぜそこまで顧客を感動させることができるのか。働くことの意義や仕事の喜びを伝える一冊。

秋の山を歩き、歴史に触れてみませんか 地域再発見ウォーキング

地域の良さや魅力を再発見することを目的に、史跡・文化財・施設などをのんびりと歩いて巡る地域再発見ウォーキングを行います。

今回は、岡山が生んだ戦国大名宇喜多氏の居城であった砥石城跡(邑久町豊原)や宇喜多氏ゆかりの大賀島寺を中心に、周辺の散策コース(約7キロ)を歩きます。

瀬戸内市の歴史に触れるとともに、秋の山を歩いてみませんか。

▽日時 11月12日(土) 午前9時20分～午後3時

※小雨決行です。

▽集合場所 瀬戸内市邑久自



のんびりと秋の山を歩きます

▽参加費

300円(年間登録料)

※中学生以下は無料です。

※弁当(お茶付き)が必要な人は、参加申し込み時に注文してください。当日、集合受付の際に配りますので、500円を持参してください。

▽持ち物 弁当、飲み物、タオル、雨具(小雨のとき)

※歩きやすい服装と履き慣れた靴で参加してください。

▽申込期限 11月4日(金)

■問い合わせ・申込先
中央公民館

マジックを楽しもう

わくわくチャレンジ

親子が一緒になって楽しめる公民館講座「わくわくチャレンジ」を開催します。



11月は、「マジックを楽しもう」です。

ロープなど身近なものを使った手作りのマジックを見てコツを教わった後、実際に体験します。

あなたもマジシャンになってみませんか。

▽日時 11月26日(土) 午前10時～正午

▽場所 中央公民館

▽講師 ボランティアアマジック・マスカットクラブ

▽参加費 無料

▽申込期限 11月25日(金)

■問い合わせ・申込先
中央公民館

瀬戸内発見伝

巻の八十二

特別展 第六回お守り刀展覧会

古来から、日本刀は単に斬るための道具というだけでなく、目に見えない災難などから身を守る霊力を持つものと考えられ、多くの物語に登場しています。

平安時代に書かれた『源氏物語』夕顔の巻では、光源氏の枕元に女性の怨霊が現れ、恨み言を言ったため、太刀を抜いて枕上に置いて退散させた場面があります。

また、南北朝時代に成立したとされる『太平記』には、現在は宮内庁が所蔵している「太刀国綱」について、鎌倉幕府の初代執権であった北条時政を夢の中で苦しめた小鬼

を鞘から抜け出して退治したことから、「鬼丸」と名付けられたとの記述があります。

刀剣が邪を払うという思想は、悪霊やもののけに対する畏怖の念から民俗信仰的に発生したと言われており、子どもが生まれたときに、健やかに成長することを願って、災難から持ち主の身を守る「お守り刀」を作る風習が生まれました。

また明治以降には、結婚式で花嫁が打掛を着るとき帯に懐剣をさし、新たな人生へと旅立つ花嫁をさまざまな災いから守る「お守り刀」として持参する姿が見られるようになりました。

刀剣のコンクール

現在、刀剣のコンクールは国内に3つあります。

そのうちの2つは、日本美術刀剣保存協会が主催する「新作名刀展」と日本刀文化振興協会が主催する「新作日本刀・刀職技術展覧会」で、



▽刀身の部第一席 吉川三男(東京)

▽外装の部第一席 宮入 恵(長野)

いずれも東京都内で開催されているものです。

もう一つが、備前長船刀剣博物館と全日本刀匠会が共催している本展覧会です。

本展覧会は、日本刀制作技術を競うだけでなく、日本刀文化の普及を目的としています。毎回、国内で巡回展を行っています。今回、長野県坂城町の鉄の展示館において、9月17日から10月30日まで行いました。

作品の審査

本展覧会では、短刀のみの募集を行い、刀身35口、拵(外装)12点の応募がありました。

8月に文化庁職員の立会いのもと、出品作品の審査を行いました。

講評において不況などの影響により、出品作品数が減少していることが課題として挙げられました。

落選作品はなく、審査員からは、回を重ねることに向上する技術を賛辞する声が上がっていました。

第六回お守り刀展覧会

本展覧会に出品された作品のほか、皇室のお守り刀の制作に携わってきた6人の人間国宝の代表作を展示します。

▽期間 11月2日(水)～12月25日(日)

※休館日は、祝日を除く毎週月曜日、祝日の翌日です。

▽開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

▽入館料 大人500円(400円)、高・大学生300円(250円)、中学生以下無料

※()は20人以上の団体料金です。

【お守り小刀作成講座】

展覧会の会期中に、自分でお守り小刀を作成できるイベントを開催します。

▽開催日時 11月5日(土)、11月19日(土)、12月3日(土)、12月17日(土) 午前10時～午後4時

▽受講料 1回2,000円

▽材料費 1本10,000円(鍛錬、火づくりは前もって刀匠が行います。)

■問い合わせ先

備前長船刀剣博物館

☎0869-66-7767

たかこ

清水真裕…文 青山友美…絵



転校生の「たかこ」はちょっと変わった女の子。十二単を着て、扇で顔を隠し「いと はづかし」と、大和言葉を使います。「みんなちがってもいいんだよ」というメッセージが、楽しく伝わってくる絵本です。

今月の月末図書整理日(お休み)は、**11月30日(水)**です。

■貸し出し・問い合わせ先
瀬戸内市立図書館 ☎0869-22-3761
長船町公民館図書室 ☎0869-26-2501
牛窓町公民館図書室 ☎0869-34-5663
HP <http://lib.city.setouchi.lg.jp/>